

クリープゾーン エイジング・ウイルス (2003)

DO OR DIE

メディア TVM
ジャンル サスペンス SF
製作国 アメリカ
時間 86分

【解説】
人類に蔓延してしまったウィルスの恐怖を描いたシリーズ第4弾のSFサスペンス。監督は『テロリスト・ゲーム』のデヴィッド・ジャクソン。出演は『オーロラの彼方へ』のショーン・ドイルと『カンパニー・マン』のナイジェル・ベネット。
かつて、ある研究所から人間の年齢を加速させるウィルスが流出した。そして20年後、そのウィルスは世界中に蔓延。感染した者はRAD患者と呼ばれ、彼らは解毒剤“アンザノール”を服用して生き長らえていた。一方、感染を免れたクリーンと呼ばれる者たちも感染の恐怖に怯えながら生活していた。もはや、人類にとってアンザノールの存在は必要不可欠。だが、その薬の製造元である独占企業がいつしか不穏な動きを見せ始め、やがて、アンザノールを利用して陰謀めいた活動を起こしたことで、人々を不安に陥れていく…。

【クレジット】		
監督	デヴィッド・ジャクソン	David Jackson
製作	デレク・ラパポート	Derek Rappaport
製作総指揮	デヴィッド・S・ジャクソン	David S. Jackson
脚本	デヴィッド・S・ジャクソン	David S. Jackson
撮影	ルドルフ・ブラチェック	Rudolf Blahacek
音楽	フレデリック・タルゴーン	Frederic Talgorn
出演	ショーン・ドイル	Shawn Doyle
	ナイジェル・ベネット	Nigel Bennett
	ポリー・シャノン	Polly Shannon
	ガイライン・セント・オンジェ	Guylaine St-Onge
	アラン・ヴァン・スプラング	Alan Van Sprang